

## 意見及び質問に対する回答

## 案件一覧

案件	1	厚木市国民健康保険条例の一部を改正する条例(案)について
	2	令和3年度厚木市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)(案)について
	3	令和4年度厚木市国民健康保険事業特別会計当初予算(案)について
	4	令和2年度厚木市国民健康保険事業特別会計決算について

## 案件 1

### 厚木市国民健康保険条例の一部を改正する条例(案)について

意見・質問	全国一律の改正ということだが、厚木市は子育てしやすい街とうたっている市なので、対象が未就学児より拡大することを期待する。
回答	対象範囲については、「全世代対応型の社会保障制度を構築するための健康保険法等の一部を改正する法律」の中で「さらなる拡充を引き続き検討すること」とされており、今後も国の動向を注視し、適切に対応してまいります。

## 案件 2

### 令和3年度厚木市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)(案)について

意見・質問	<p>コロナによる受診控えが解消しつつあるとのことだが、今までの受診控えにより後々の市民の健康悪化への影響が懸念される。</p>
回答	<p>現状の特定健診受診控えにつきましては、令和元年度と令和2年度の受診率を比較しますと、6%程度(約2,000人)の低下がみられ、大きな影響を受けております。受診率が低下することにより、生活習慣病の早期発見や必要な方への保健事業の提供が滞り、お見込みの通り、健康維持への影響が懸念されます。</p> <p>今後の対策としましては、受診勧奨の際にコロナ禍での受診の必要性を周知するとともに、職場健診や通院時の検査結果等についても情報収集し、保健事業に繋げることで健康増進の一助となるよう努めてまいります。</p>
意見・質問	<p>2月に入り、また受診控えが散見されはじめ、保健事業にも悪影響を及ぼしている。</p>
回答	<p>受診控えによる保健事業への影響を考慮し、受診勧奨の際にコロナ禍での受診の必要性を周知するとともに、職場健診や通院時の検査結果等についても情報収集し、できる限り必要な方を保健事業に繋げることで生活習慣病予防及び医療費適正化に努めてまいります。</p>
意見・質問	<p>出産一時金を25人分減額することは、実績から仕方ないとは思いますが、子育て対策を重視する市としての対策を望む。</p>
回答	<p>出産育児一時金につきましては、減少傾向にあり、令和3年度も当初の推計を下回る見込みであることから、減額いたしました。</p> <p>被保険者の減少にともない、出産される方も少なくなっていると考えられますが、市といたしましては、多角的に子育て施策を実施しておりますので、御理解いただければと思います。</p>

### 案件 3

#### 令和 4 年度厚木市国民健康保険事業特別会計当初予算(案)について

意見・質問	被保険者の負担を生じさせないために繰入金での対応はやむを得ないと思うが、コロナ後や人口減の将来を考えると、「負担をできるだけ生じさせない形」がいつまで続けられるのか心配である。
回答	令和 4 年度につきましては、コロナ禍において被保険者の負担増とならないよう、基金からの繰入金の増額及び予定収納率の引上げ等により、1 人当たり保険料は、昨年度と同様に増額なしの見込みとしております。 今後につきましても、給付と負担のバランスを考慮した国保財政運営に努めてまいります。
意見・質問	被保険者が減る(自然減)中、コロナ禍での影響でも被保険者減を最小に考えられて、被保険者負担を減らす(現状維持)は大切なことである。
回答	被保険者数については、少子高齢化等の要因により、減少傾向にあります。コロナ禍の影響で、社会保険から国民健康保険への移行が増加する等により、減少傾向がやや緩やかとなっております。 令和 4 年度につきましては、1 人当たり保険料は、昨年度と同様に増額なしの見込みとしておりますが、被保険者への急激な負担増とならないよう、給付と負担のバランスを考慮した国保財政運営に努めてまいります。
意見・質問	保険料の予定収納率が 93.5%で積算されている。令和 2 年度決算では、現年度分収納率が 94.05%と向上しているが、令和 3 年度現年度分収納率の低下を見込んでいるのか。
回答	予定収納率につきましては、令和 3 年度の本算定時の予定収納率 92.5%及び、過去 3 年間(平成 30 年度～令和 2 年度)の収納率の平均 93.25%や直近の収納率を参考に、93.5%として計算しております。
意見・質問	今回の条例改正により、子ども(未就学児)に係る被保険者均等割を減額する制度が創設されますが、対象となる世帯数及び未就学児数の見込みは？
回答	令和 3 年 12 月 20 日現在において、1,315 人、738 世帯となっておりますので、これに近い数で見込んでおります。

意見・質問	<p>健康と長寿を確保しつつ、医療費を抑制し国保財政の安定化を図るためにも、歯周病等の生活習慣病の疾病予防は大変重要である。</p> <p>2019 年末時点の慢性透析患者の原疾患で最も多いのは、糖尿病性腎症の 39.1%（男性 42.8%、女性 32.0% 出典：日本透析学会）であり、糖尿病と歯周病の関係性については、「糖尿病診療ガイドライン 2019」において、2 型糖尿病では歯周治療により血糖が改善する可能性があり、推奨される【推奨グレード A】とされ、医科・歯科連携の更なる促進が求められている。</p> <p>こうしたことから糖尿病性腎症重症化予防の推進に向けて、保険者である厚木市が中心となって厚木医師会、厚木歯科医師会等の関連団体の連携強化に努めるよう要望する。</p>
回答	<p>糖尿病性腎症重症化予防事業に限らず、歯科健診等も含めた形で厚木医師会及び厚木歯科医師会による意見交換会を開催する等、連携を図ってまいります。</p>
意見・質問	<p>保健事業費の人間ドック助成金額において、20 歳以上 40 歳未満に 25,000 円限度、40 歳以上 75 歳未満に 20,000 円限度は、どういう意図があるのか。</p>
回答	<p>助成額につきましては、厚木市国民健康保険人間ドック助成事業実施要綱にて定めております。</p> <p>20 歳以上 40 歳未満の方につきましては、特定健診の対象年齢ではないことから 40 歳以上の方よりも御案内できる保健事業が少ない状況にあります。特定健診対象外の方も受診しやすい環境を整え、早いうちから健康管理を促すため、5,000 円上乗せした金額を助成しております。</p>
意見・質問	<p>医療費増嵩要因となるのみならず、新型コロナのリスク因子ともなる、糖尿病対策の保健事業の適切な実施をお願いします。</p>
回答	<p>糖尿病性腎症重症化予防事業につきましては、新型コロナウイルス感染症重症化リスクの要因となる基礎疾患に糖尿病が含まれていることから、厚木医師会や近隣市町村等と連携を図りながら、さらに充実した取組を実施してまいります。</p>

意見・質問	<p>決算補填等目的の法定外繰入金等について、以前説明があった削減計画では、毎年7,000万円削減するとあったが、現在の状況を示していただきたい。</p>																														
回答	<p>決算補填等目的の法定外繰入金につきましては、当初の削減計画では、平成30年度から令和4年度にかけて、毎年約7,000万円ずつ削減予定となっておりますが、計画を前倒しして、令和2年度で赤字解消となっております。</p> <p>・赤字削減・解消計画実施状況 (単位：千円)</p> <table border="1" data-bbox="432 734 1353 1016"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成30年度</th> <th>令和元年度</th> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当初の削減計画</td> <td>60,987</td> <td>76,670</td> <td>69,845</td> <td>70,257</td> <td>77,352</td> </tr> <tr> <td>変更後の削減計画</td> <td>61,626</td> <td>297,206</td> <td>250,000</td> <td>69,487</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>削減実績</td> <td>61,626</td> <td>297,206</td> <td>319,487</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>赤字残額</td> <td>616,693</td> <td>319,487</td> <td>0</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p>なお、県内各市町村の赤字削減計画につきましては、神奈川県ホームページで公開されております。  URL:<a href="https://www.pref.kanagawa.jp/docs/n5p/akajisakugenn-kaisyou.html">https://www.pref.kanagawa.jp/docs/n5p/akajisakugenn-kaisyou.html</a></p>		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	当初の削減計画	60,987	76,670	69,845	70,257	77,352	変更後の削減計画	61,626	297,206	250,000	69,487	-	削減実績	61,626	297,206	319,487	-	-	赤字残額	616,693	319,487	0	-	-
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度																										
当初の削減計画	60,987	76,670	69,845	70,257	77,352																										
変更後の削減計画	61,626	297,206	250,000	69,487	-																										
削減実績	61,626	297,206	319,487	-	-																										
赤字残額	616,693	319,487	0	-	-																										

## 案件 4

### 令和 2 年度厚木市国民健康保険事業特別会計決算について

<b>意見・質問</b>	<p>データヘルス計画推進事業費について、健康保持増進を図るため、「データヘルス計画」に基づき、生活習慣について指導を実施されているが、今、喫緊の課題として、「認知症」予防の対策が必要なのではないか。2025 年には、65 歳以上の高齢者のうち、5 人に 1 人が認知症であると言われている。厚木市には認知症の高齢者が約 6,000 人いるそうである。認知症は本人のみならず、家族にも身体的・精神的・経済的な負担が大きく、更に医療・社会・経済的なサポートが必要となる。認知症の予防について最も重要なのは「早期発見」と「早期からの予防」対策である。認知症は生活習慣の改善によって進行を食い止めることができると言われている。認知症をデータヘルス計画推進事業に入れることはできないか。国保としてはどのような予防対策を考えているのか。</p>
<b>回答</b>	<p>現在、データヘルス計画推進事業として、高齢者に特化した取組は実施しておりませんが、令和 3 年度から神奈川県後期高齢者医療広域連合の委託を受け、「高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施」<sup>※1</sup>を行っております。その取組の一環として、認知症予防の内容も含めたフレイル予防教室や高齢者向けの健康講座を実施しております。</p> <p>認知症予防に特化した事業ではございませんが、各地域包括支援センターや団体と連携を図りながら、高齢者の社会参加や健康の保持増進を促すことで、認知症予防の一助としたいと考えております。</p>
<b>意見・質問</b>	<p>保険料の現年度分収納率が 94.05%（前年度比+0.59 ポイント）と向上しているが、滞納繰越分収納率の低下に対する対応策は。</p>
<b>回答</b>	<p>令和元年度に滞納繰越分全件を債権管理の担当部署である収納課に移管した結果、滞納繰越分の収納率は大幅に上昇いたしました。その後、収納率の低下は見られますが、県下 19 市中で継続して上位であり、引き続き収納課と連携しながら、収納率向上に向けた取組を進めてまいります。</p> <p>（県下 19 市中、令和元年度 1 位、令和 2 年度 3 位、令和 3 年度 3 位）</p>
<b>意見・質問</b>	<p>諸支出金で、一般被保険者過年度分新型コロナウイルス感染症保険料減免還付金（178 件）の決算となっているが、現年度分の新型コロナウイルス感染症保険料減免措置の件数は。</p>
<b>回答</b>	<p>令和 2 年度の新型コロナウイルス感染症保険料減免措置の件数は、396 件となっております。</p>

意見・質問	収納率のアップに継続して尽力願いたい。
回答	今後とも、新たな滞納者を増やさないう現年度滞納者を対象に納付コールセンターを設置し、電話催告の実施や、催告書の発送を行い、早期の滞納者との接触に努め、根気強く積極的な収納対策を図るとともに、収納課とも連携しながら収納率の向上に向けた取組を進めてまいります。
意見・質問	国民健康保険料の収納率が前年度比プラス 0.59 ポイントだが、近隣同程度人口の市（例えば大和市、茅ヶ崎市）と比べてどうか。
回答	厚木市の現年度分の収納率は 94.05%で県内 19 市中 7 位と中間に位置しており、近隣同程度人口である大和市は 90.01%で 19 位、茅ヶ崎市が 93.08%で 8 位となっております。

※ 1…後期高齢者の自立した生活を実現し、健康寿命の延伸を図っていくため、保健事業（生活習慣病等の重症化を予防する取組）と介護予防（生活機能の低下を防止する取組）の双方を一体的に実施する事業